■ スペイン語の歌で発音矯正・リスニング力強化 カンターモス 第 19 回 ■

こんにちは。宮崎です! 今回の第 19 回目では、メキシコ人歌手、 アナ・バルバラが同じくメキシコ人歌手の 歌うパキータ・ラ・デル・バリオと歌う El Consejo という歌を使ってワークに 取り組んでいきましょう。

どちらも、メキシコ人女性ですね。

- 本講座を実践頂くにあたっての注意事項:
- ・ 本講座ではスペイン語の歌を中心に扱いますので、 出来れば音質の良いスピーカー、ヘッドフォン等を 使用頂くことをお勧め致します。
- ・本講座では YouTube 動画を用いて内容を実践して 頂きますので、必ずインターネットに接続出来る 環境で受講下さい(なお、動画のダウンロードは 法律で禁止されていますのでご注意下さい)。

- ・本講座では個人や企業といった第三者が YouTube 上にアップロードしている動画を活用致します。 このため、稀に動画が削除・変更されることが ありますので、予めご了承下さい。
- ・万一動画が削除されている場合は恐れ入りますが ご一報頂けますと幸いです。また、殆どのケースで 曲のタイトル(スペイン語)で YouTube を検索すると 別の動画を見つけることが出来ますのでご協力お願い致します。
- 今回のアーティスト情報
- ・Ana Bárbara (アナ・バルバラ) Paquita La Del Barrio(パキータ・ラ・デル・バリオ)
- ・出身地

アナ・バルバラ:メキシコ サン・ルイス・ポトシ州リオ・ベルデ市 パキータ・ラ・デル・バリオ:メキシコ ベラクルス州アルト・ルセーロ

- 国籍:メキシコ
- ・ジャンル

アナ・バルバラ:グルペーロ クンビア ランチェーラ レゲトン バンダ・シナロエンセ

パキータ・ラ・デル・バリオ:ランチェーラ

·活動時期

アナ・バルバラ:1994年~現在

パキータ・ラ・デル・バリオ:1970年-2023年

・公式サイト:不明

今回取り上げる El Consejo は、メキシコ人の アナ・バルバラとパキータ・ラ・デル・バリオ によるコラボですね。

アナ・バルバラは 2005 年に ラテン・グラミー賞を受賞、2006 年には グラミー賞にノミネートされました。

一方、パキータ・ラ・デル・バリオは 一度結婚しますが、2人の子供を産んだ後、 歌手になるという夢を追い、離婚します。

そして2023年4月1日のコンサートを 最後に健康上の理由で引退しています。

#### ■ まずは「曲」を聴いてみよう!

Ana Bárbara y Paquita La Del Barrio — El Consejo <a href="https://www.youtube.com/watch?v=lp8WpmGmYN4">https://www.youtube.com/watch?v=lp8WpmGmYN4</a> \*音が出ます。注意して下さい。

上記リンクを右クリックし、「新しいタブで開く」または」「新しいウィンドウで開く」をクリックすると、テキストを開いたまま、別ページで動画を見ることが出来ます。

まずは数回、歌詞の意味などは分からなくても 構わないので、そのまま自然体で歌を聴いて みましょう。

その時、以下の点について注意して 聴いてみましょう:

1. 曲を聴いて、どんなイメージを持ったか?

Primera impresión「第一印象」は大切です w あなたがこの曲を聴いて、どんなイメージを 抱いたのか、どんな感情になったのか等を 意識しながら聴いてみましょう。

2. スペイン語の「音」を意識して聴こう!

日本の歌と比べてどう違うのか? 特に、 スペイン語のリズム、強弱(抑揚)、 アクセント等々、気になった点、印象に 残った点を覚えておきましょう。

そのような「違い」に気付くことが 発音矯正の第一歩となります。

3. スペイン語の「息遣い」や「子音」にも注目しよう!

「音」的な特徴と同様に、歌手の「息遣い」 「子音」に気を付けながら聴いてみましょう。 どこで息を強く吐いているのか、そして「子音」 (a/e/i/o/u といった母音以外の音)で 特徴的なものがないかも、注目してみましょう。

\*尚、発音やリスニングに関する詳しい解説は 後程下に記載しますので、そちらを参考にしてみて下さい。

■ リスニング・ワークにチャレンジ!

では、ここからはリスニング・ワークに チャレンジです。以下に歌詞を記載しますが、 部分的に空欄にしていますので、その空欄に どんなスペイン語が当てはまるのか、曲を 聴きながら考えてみましょう。

勿論、現時点でスペルが分からなくても 大丈夫です。分からない時はカタカナで 書いても OK です。また、空欄の部分が なんと言ってるか分からなくても OK です。 後で分かるようになれば、それで OK です。

しかも、これは勉強ではなく 遊びですから、パズルで遊ぶような感じ でチャレンジしてみましょう(^^)

今回のリスニングワークでは、 最初から 2 分 07 秒まで取り組むこととします。

## **[El Consejo]**

```
Hoy vengo aquí (
Para pedirle un consejo
Usted conoce a los hombres
(

Yo ya sufrí (
Con unos que no son buenos
Quisiera que me ayudara
Que con otra ya no puedo

Yo cuando estaba más joven
(
) pasé tantas
Traidores que me engañaron
(
)
```

Solo hazme caso, mi hijita	
( ) mi consejo	
La ley del ( )	
Hay que usar con esos viejos	
Al que me engañe, lo engaño	
Al que me ( ), le pego	
Al que me use, lo uso	
Y así quedamos parejos	
Al que me insulte, lo insulto	
Al que me quiera, lo quiero	
Al que me cuide, lo cuido	
Pero al que me (	)

■ 歌詞のスクリプトを確認しよう!

さて、あなたはどれだけ聞き取ることが 出来たでしょうか? 以下に、歌詞(全文)を 記載致しますので、答え合わせをしてみましょう。

Hoy vengo aquí a molestarla Para pedirle un consejo Usted conoce a los hombres Que se pasan de traviesos Yo ya sufrí algunas penas Con unos que no son buenos Quisiera que me ayudara Que con otra ya no puedo

Yo cuando estaba más joven De esas penas pasé tantas Traidores que me engañaron Y una rata de dos patas

Solo hazme caso, mi hijita Y aplica bien mi consejo La ley del ojo por ojo Hay que usar con esos viejos

Al que me engañe, lo engaño Al que me pegue, le pego Al que me use, lo uso Y así quedamos parejos

Al que me insulte, lo insulto
Al que me quiera, lo quiero
Al que me cuide, lo cuido
Pero al que me friegue, lo friego

#### ■ 歌詞の和訳と覚えるべき語句・表現!

\*本講座はスペイン語学習が目的ですので、 敢えて芸術的な訳はせず、シンプルな訳と します。また、意訳も含まれますので ご了承下さい。

また、歌の中で同じ歌詞が出てくることが ありますが、一度出てきた歌詞の日本語訳 と解説は、割愛させて頂きます。

歌詞と和訳は、最初から2分7秒までです。

## Hoy vengo aquí a molestarla

「今日はあなたにお世話になりに来ました」

vengo は venir「来る」という動詞の活用の1つで、yo(私)の活用です。 aquí「ここに・ここで」

【a+動詞原型】の形にはいくつかありますが、ここでは「**~するために**」という意味で使われています。

molestar は「邪魔をする」「迷惑をかける」「煩わせる」などの意味があります。molestarla なので「(あなたに・彼女に)迷惑をかける」ということですね。対象が男性であれば molestarle となります。

#### Para pedirle un consejo

「アドバイスをもらうために」

ここの歌詞は、前の歌詞の続きですね。

### para+動詞原型「~するために」

この表現はこの講座でも何度も出てきていますね。

pedir un consejo は直訳すると「助言を依頼する」となりますが、要するに「相談する」「アドバイスを求める」ということですね。

pedirle となっているので「(あなたに)相談する」ということです。

なぜ、先の歌詞では molestar**la** だったのに、ここでは pedir**la** ではなく pedir**le** になるのか?

まぁ、ここではあまり拘らない方が良いとは思いますが、簡単に説明しましょう。

動詞はなんでもいいですが、例えば、単に「(あなた・彼・彼女)に依頼する」ということであれば、相手が男性であれば pedir lo 、女性であれば pedir lo となります。

一方、「誰々に $\bigcirc$ ○を依頼する」というふうに「 $\bigcirc$ ○」がある場合は、相手が 男性女性に関係なく pedirle となるのです。

#### Usted conoce a los hombres

「あなたは男性と知り合いです」

conoce は conocer という動詞の活用の1つですね。

【conocer a+人】の形で「~と知り合いである」、

【conocer a+場所(地名)】の形で「~に行ったことがある」という意味になります。

## Que se pasan de traviesos

「いたずらが過ぎる男性を」

ここは前の歌詞の続きで Usted conoce a los hombres que se pasan de traviesoですね。que 以降で los hombres「男性」のことを説明しているのです。

pasan は pasar という動詞の活用の1つですね。複数の主語の時の活用ですね。pasarse de~で「~が過ぎる・~過ぎる」という表現になります。

travieso (女性形は traviesa) は「いたずらな」という意味ですね。

# Yo ya sufrí algunas penas

「私はすでに幾らかの苦悩に苦しみました」

ya も何度も出てきていますね。「既に」「もう既に」という意味です。

sufrí は sufrir「苦しむ」という動詞の過去形(点過去)の活用の1つで、yo(私)の活用ですね。

pena「苦悩」「悲観」「苦労」「罰」

#### Con unos que no son buenos

「良くない人のことで」

ここは少し意訳しました。

con~なので、直訳すると「良くない人と一緒に」となりますが、前の歌詞の

流れから「良くない人がいて辛い思いをした」という感じにしました。

一般論を述べる時などは、uno や unos を主語にするのです。 そして、ここでも que を使って前の unos のことを説明しています。

#### Quisiera que me ayudara

「私を助けて欲しいのですが」

quisiera は、依頼や願望を丁寧に表現する時に使います。

【quisiera que+接続法過去】の形で「~して欲しいのですが」という婉曲表現で、ここでは ayudara が ayudar「助ける」という動詞の接続法過去になっています。「助けて欲しいのですが、実際には助けてくれない」というニュアンスになります。

## Que con otra ya no puedo

「他の人では、もう無理なのです」

otra は otro の女性形ですね。つまり「他の女性では、もう私は出来ません」と言っているのです。

puedo は poder「~出来る」という動詞の活用の1つで yo(私)の活用です。

# Yo cuando estaba más joven

「私がもっと若い頃は」

Yoはあってもなくても良いですが、このフレーズはこのまま覚えましょう。

### De esas penas pasé tantas

「その苦悩の中で、私はこんなにも多くの時間を過ごした」

pasé は pasar「過ごす」「通る」という動詞の過去形(点過去)の活用の1つで、yo(私)を主語とする活用ですね。

Traidores que me engañaron

Y una rata de dos patas

ここは、

Traidores que me engañaron y una rata de dos patas

「私を騙す裏切り者やダメな人」

engañaron は engañar「騙す」という動詞の過去形(点過去)の活用の1つで、複数形を主語とする活用ですね。me engañaron なので「私を騙した」ですね。

rata というのは「ネズミ」という意味ですが、ここでは「ダメな人」「どうしようもない人」という意味で使われています。

pata は「脚」という意味ですが、人間に対してはあまり使われません。

Solo hazme caso, mi hijita

「私のことだけを考えて下さい」

hacer caso で「**~のことを考慮する**」「**~のいうことを聞く**」という表現になります。hacer caso a~の形で良く使われますね。ここでは hazme caso と命令形になっているので「私のことを考えて下さい」「私をかまってください」ということを言っているのです。

hijitaというのは、女性に対してを親しみを込めた表現です。

#### Y aplica bien mi consejo

「そして、私の助言を上手く応用して下さい」

aplica は aplicar「応用する・適用する」という動詞の活用の1つですね。 それ以外にも、「(身体にクリームなどを)塗る|というr意味もあります。

## La ley del ojo por ojo

「目には目を、の法則」

ley「法律」「法則」

ojo por ojo「目には目を」

## Hay que usar con esos viejos

「それらの古い法則と共に活用しなければいけません」

ここは少し意訳しました。

【hay que+動詞原型】の形で「~しなければならない」という表現です。

「tener que+動詞原型」と同じような表現ですね。

usar「使う」

con~「~と一緒に・共に」「~を使って」

viejo は「古い」「年老いた」「老人」などの意味がありますが、ここでは「古い」という意味で使われていますね。

esos「それらの」ということで、前の歌詞の La ley del ojo por ojo「目には目

を、という法則」のことと解釈し意訳しましたが、厳密に言えば ley というのは女性名詞になり、esos viejos と男性形になっているので、esos「それらの」というのは ley 「法則」のことではないのかもしれません。

#### Al que me engañe, lo engaño

「私を騙すなら、私もあなたを騙します」

【al que+接続法】の形で「(もし)~するらな」という表現になります。接続法の活用にするのは、al que の後ろの動詞だけです。なので、この歌詞の場合、最後は engaño となっていて、接続法の活用にはなっていませんね。

## Al que me pegue, le pego

「私を殴るなら、私もあなたを殴ります」

pegue は pegar「くっつく・張り付く」「殴る」という動詞の活用の1つですね。

## Al que me use, lo uso

「私を利用するなら、私もあなたを利用します」

#### Y así quedamos parejos

「私たちは平等(対等)です|

yasí「それならば」「それで」という意味になります。

quedamos は quedar という動詞の活用の 1 つですね。 ここでは quedamos parejos なので「平等のまま」という意味になります。

## Al que me insulte, lo insulto

「私を侮辱するなら、私もあなたを侮辱します」

insulte, insulto は insultar「侮辱する」という動詞の活用の1つですね。

### Al que me quiera, lo quiero

「私を愛するなら、私もあなたを愛します」

quiera, quiero はこの講座でも何度も出てきていますね。querer という動詞の活用の1つで、ここでは「好き」「愛している」という意味ですね。

#### Al que me cuide, lo cuido

「私のことを気にかけるなら、私もあなたのことを気にかけます」

cuide, cuido は cuidar「世話をする」「気を配る」という動詞の活用の1つですね。

## Pero al que me friegue, lo friego

「でも、私を困らせるなら、私もあなたを困らせます」

friegue, friego は fregar「洗う」「困らせる」「うざりさせる」という動詞の活用の1つです。

#### ■ 歌詞と発音は、こうだ!

リスニングのワークで既に歌詞を確認していますが、 以下に、歌詞と発音を記載いたしますので、是非、 大きな声で歌ってみて下さい

Hoy vengo aquí a molestarla オイ ベンゴ アキ ア モレスタルラ

Para pedirle un consejo パラ ペディールレ ウン コンセホ

consejoは日常会話だと「コンセーホ」ですね。

Usted conoce a los hombres ウステ コノセ ア ロス オンブレス

Que se pasan de traviesos ケ セ パサン デ トラビエソス

Yo ya sufrí algunas penas ジョ ジャ スフリ アゥグゥナス ペーナス

Con unos que no son buenos コン ウノス ケ ノ ソン ブエノス

### Quisiera que me ayudara

キスィエラ ケ メ アジュダ

ayudara は、本来は「アジュダーラ」と発音します。

## Que con otra ya no puedo

ケ コン オートラ ジャ ノ プエド

#### Yo cuando estaba más joven

ジョ クァンド エスタバ マス ホベン

estaba「エスターバ」は伸ばされていませんね。

## De esas penas pasé tantas

デ サス ペナス パセ タンタス

De esas「デ エッサス」の部分は「デ サス」という感じに発音されています。

#### Traidores que me engañaron

トライドレス ケ メ ンガニャロン

traidores も「トライドーレス」と伸ばされていませんね。

que「ケ」は弱く発音すると良いです。この que は、日常会話でも弱く発音すると良いです。

me engañaron「メ エンガニャーロン」の部分は「メ ンガニャロン」という 感じに聞こえますね。

#### Y una rata de dos patas

イ ウナ ラタ デ ドス パタス

y「イ」も que「ケ」と同じく、歌でも日常会話でも弱く発音すると良いです。

#### Solo hazme caso, mi hijita

ソロ アスメ カソ、ミ ヒタ

mi hijita「ミーイヒータ」の部分は「ミーヒタ」と発音されていますね。

#### Y aplica bien mi consejo

イ アプリカ ビエン ミ コンセホ

## La ley del ojo por ojo

ラ レイ デル オホ ポ ロホ

por ojo「ポル オホ」の部分は「ポロホ」という感じで発音されています。

#### Hay que usar con esos viejos

アイ ケ ウサール コン エッソス ビエホス

usar「ウサール」の「ウ」、esos「エッソス」の「エ」は弱く発音すると良いです。

#### Al que me engañe, lo engaño

アゥ ケ メ ンガニェ、ロ エンガニョ

me engañe「メ エンガーニェ」の部分は「メンガニェ」と聞こえますね。

Al que me pegue, le pego

アゥ ケ メ ペゲ、レ ペゴ

Al que me use, lo uso

アゥ ケ メ ウセ、ロ ウソ

Y así quedamos parejos

イ アスィ ケダモス パレホス

Yasí は「ヤスィ」という感じにも聞こえますね。いずれにしても Y「イ」を弱く発音すると良いです。

quedamos, parejos は日常会話だと「ケダーモス」「パレーホス」ですね。

Al que me insulte, lo insult

アゥ ケ メ インスゥテ、ロ インスゥト

Al que me quiera, lo quiero

アゥ ケ メ キエラ、ロ キエロ

Al que me cuide, lo cuido

アゥ ケ メ クイデ、ロ クイド

Pero al que me friegue, lo friego

ペロ アゥ ケ メ フリエゲ、ロ フリエゴ

はい。

ということで、第19回の講座でした。

この続きは、次回講座で取り組んでいきましょう。

では、今日はここまで! お疲れ様でした。